

番外：iPhone KeyNote編

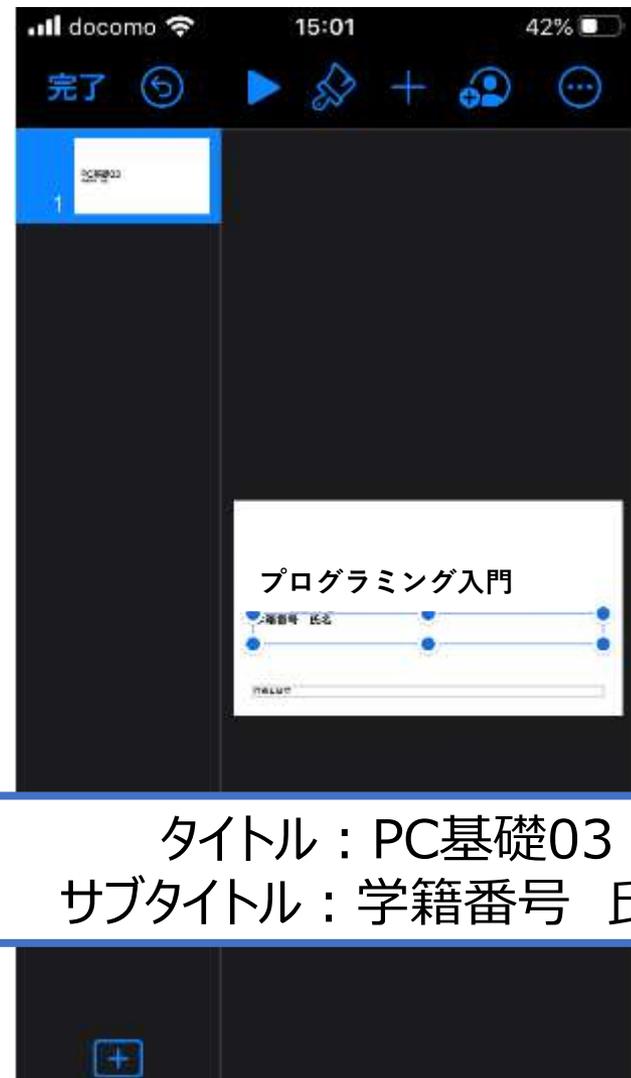
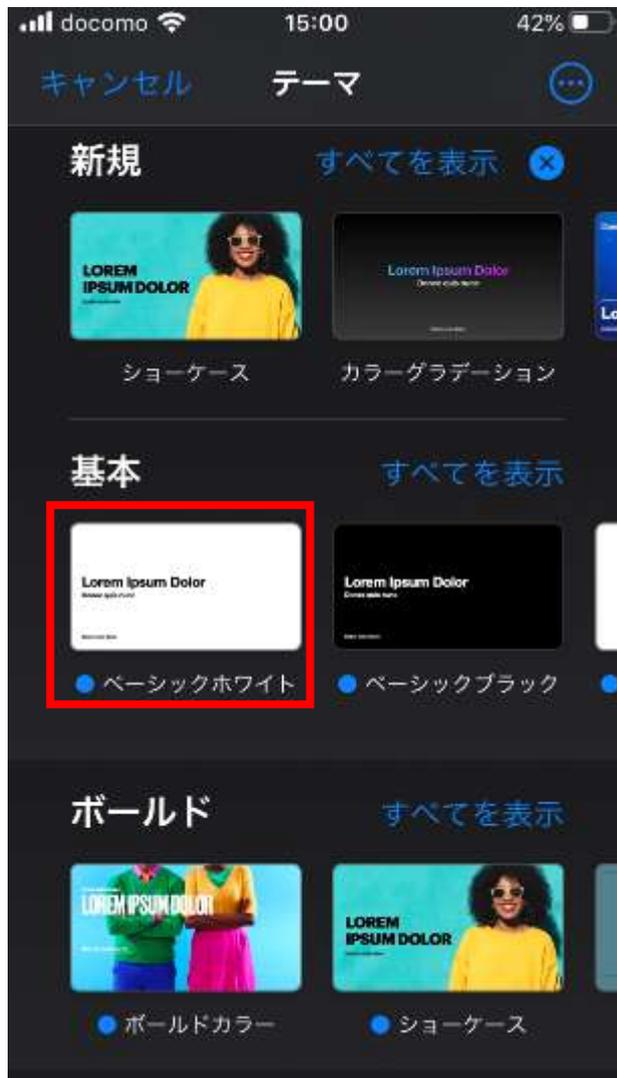
- iPhoneでPower Pointにのみ、
ペーストが出来ない場合があります
 - 全てではない
- 仮にそのような状況になった場合、
次ページからの資料を見て、KeyNoteでスライドを作成、
OneDriveにアップロード、共有リンクを取得して下さい
 - PowerPointで問題なければ、それで良いです
- ただし、メールで「出来なかった」の報告をせずにKeyNoteで
提出した場合には減点します

Keynoteでプレゼン作成

- Keynoteを起動(iPhoneはデフォルトでインストール済み)

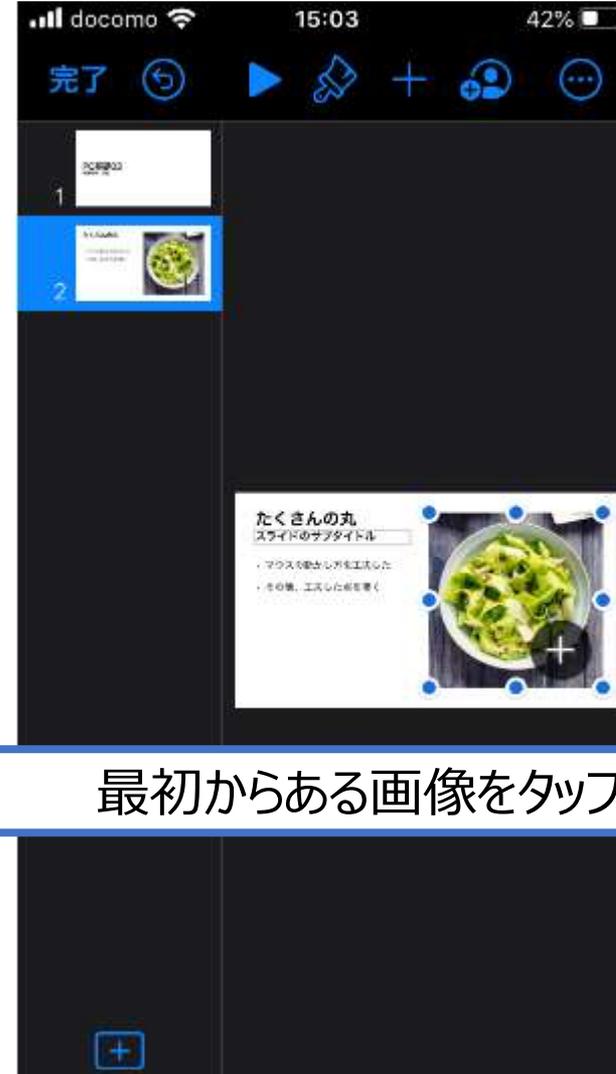


新規スライドを作成



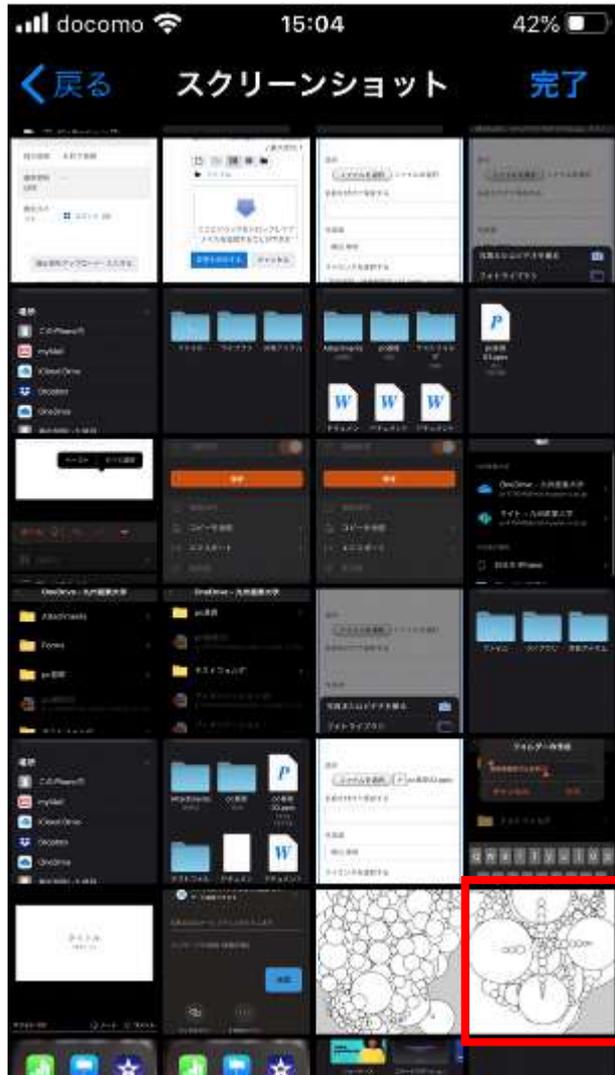
タイトル：PC基礎03
サブタイトル：学籍番号 氏名

スライドを追加(タイトル、箇条書き、画像)



最初からある画像をタップ

画像を挿入



タイトルと説明文を入力
(PowerPointと配置は逆だが気にし
なくていい)

プログラムを貼り付け

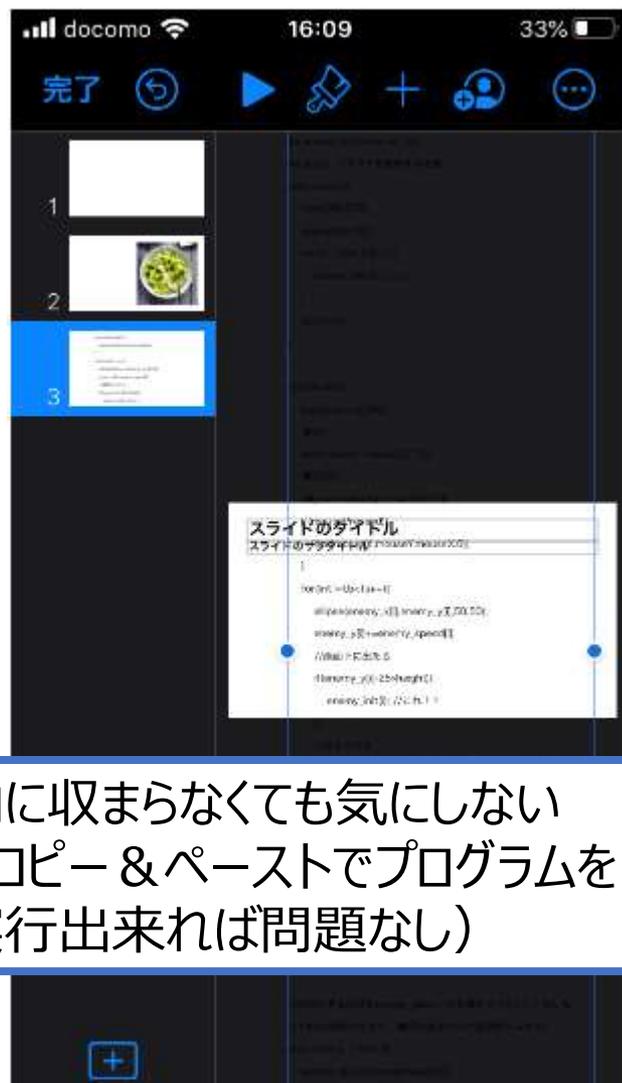


「タイトルのみ」のスライドを追加



タップして、ペースト

タイトル「プログラム」、貼り付けを確認

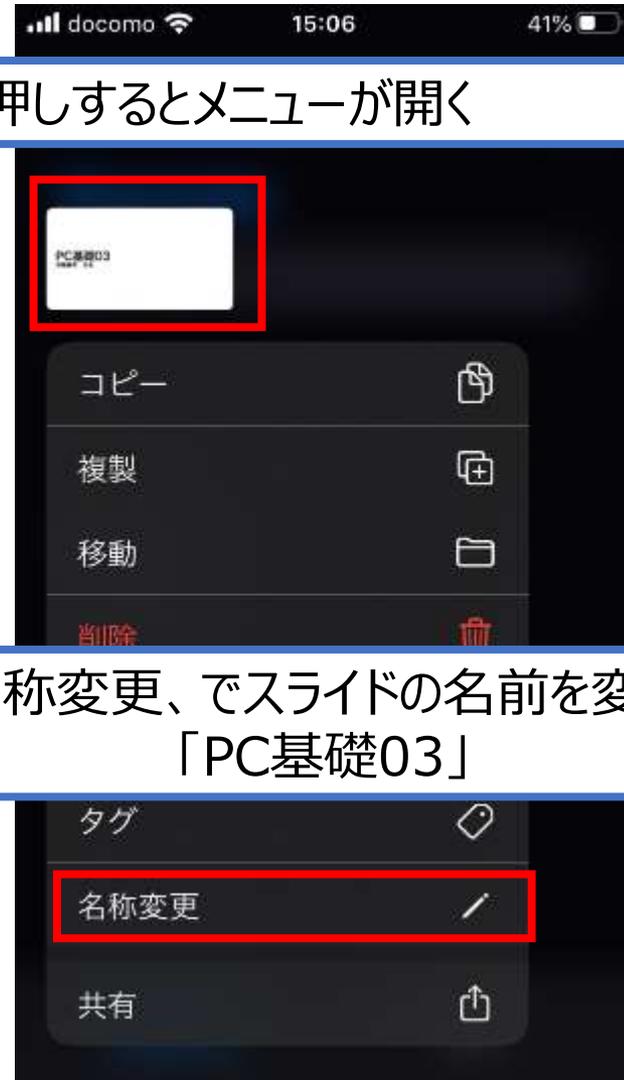


枠内に収まらなくても気にしない
(後でコピー＆ペーストでプログラムを
実行出来れば問題なし)

名前を変更



長押しするとメニューが開く



名称変更、でスライドの名前を変更
「PC基礎03」

共有でOneDriveに保存

もう一度長押ししてメニューを開く

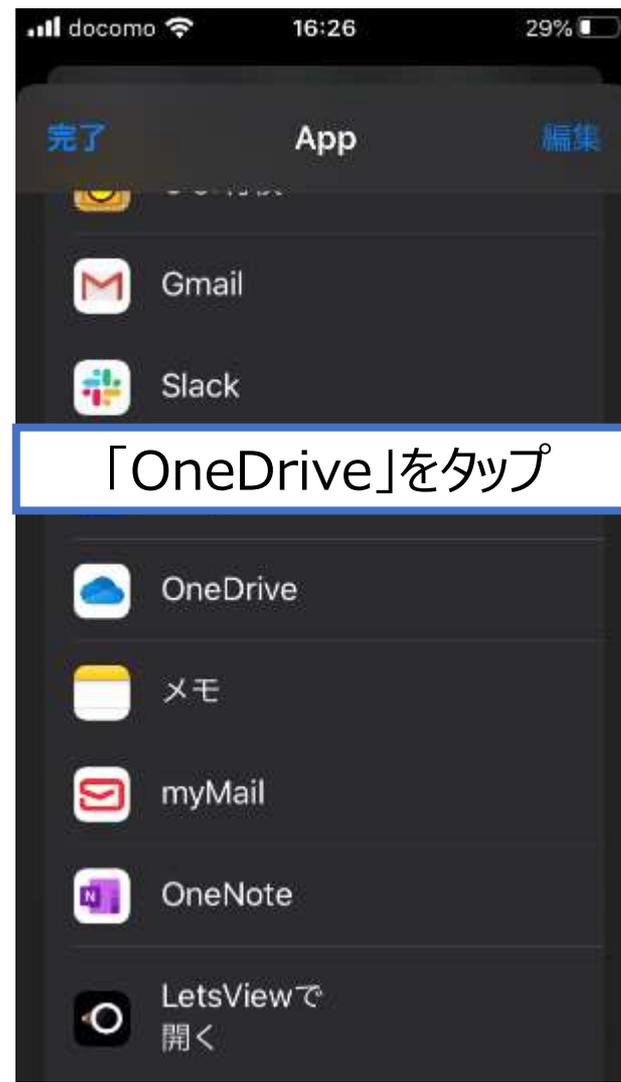


次は「共有」

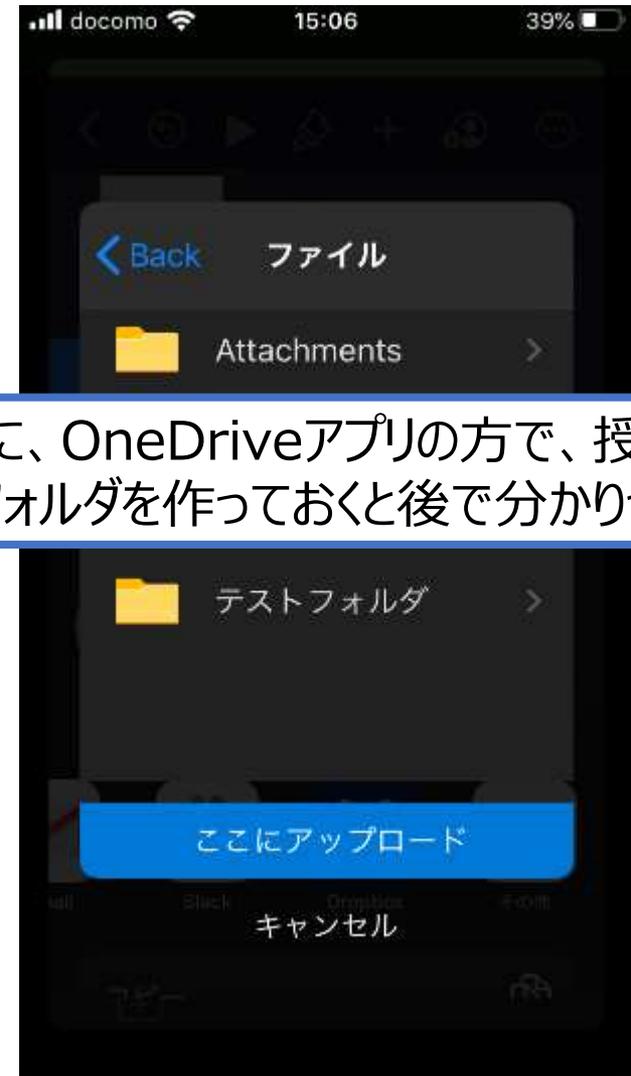
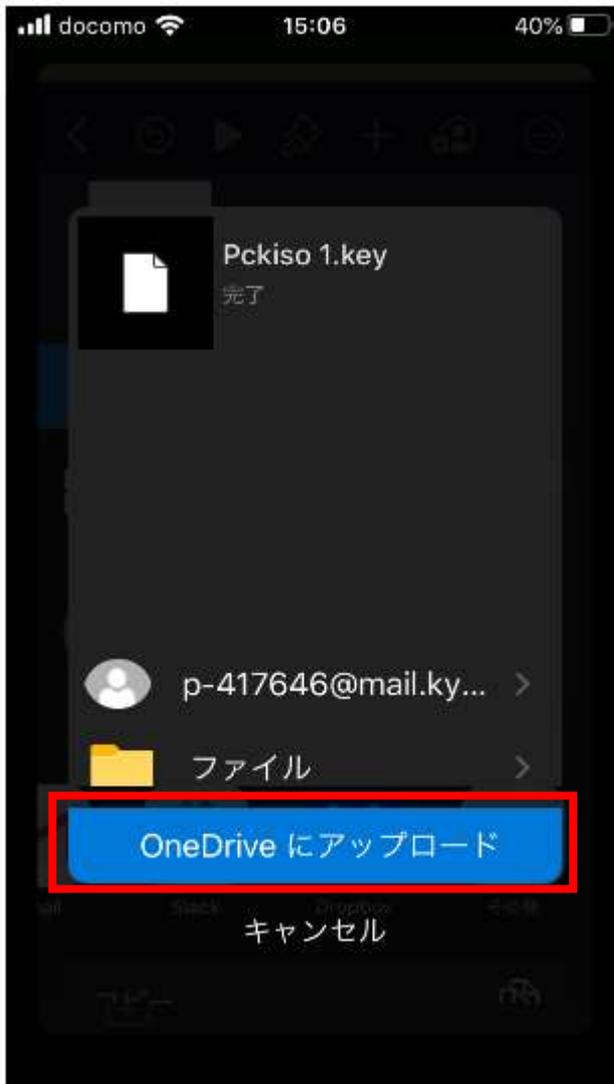
OneDriveを探す



なければ、スワイプして「その他」をタップ



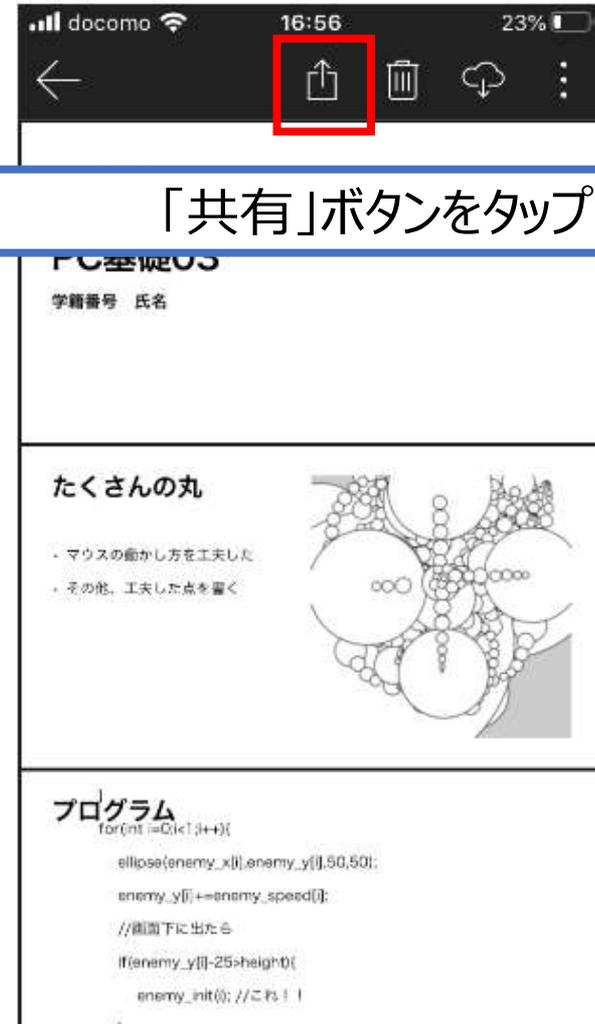
OneDriveにアップロード



先に、OneDriveアプリの方で、授業用のフォルダを作っておくと後で分かりやすい

OneDriveで共有リンクをコピー

OneDriveを起動して、
Keynoteで作ったファイルを探す



「共有」ボタンをタップ

リンクのコピー



後の手順はPowerPointと同じ